

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～



長崎市立三原小学校

「誇りをもち、主体的で、自律できる子どもの育成」

～安全・安心を大切にする三原っ子～



MIHARA TIMES

令和6年12月13日発行

文責 校長 増崎 祥宣

長崎ヴェルカがやってきました。5・6年生。

報告が遅くなりましたが、11月20日（水）、長崎ヴェルカとの協働事業を実施しました。これは、当初、長崎市から三原連合自治会へ案内があったものを三原小学校の児童を中心に実施することとなったものです。当日は、長崎ヴェルカのマスコットである LUCA（ルカ）にも朝の登校時から来ていただき、6年生と一緒にあいさつ運動やボランティア掃除を行いました。三原小の子どもたちは、驚いたのか、照れくさそうに「ハイタッチ」をしながら朝のあいさつをしていました。体験人数に限りがありましたので、5・6年生のみのバスケット体験授業となりましたが、ヴェルカ・スクールのコーチに指導していただきながら、バスケットボールの楽しさを味わうことができました。これを機会に、スポーツや地域のプロバスケットチーム、施設にも関心をもってくれることを願っています。



授業参観・懇談会を行いました。全学年。

11月22日（金）、25日（月）、26日（火）の3日間で授業参観・懇談会を実施しました。授業参観には多くの保護者の皆様に参加していただきました。ありがとうございました。それぞれの授業では、子どもたちの発表等も多く、がんばっている様子を見ていただくことができたのではないかと思います。子どもたちもお家の人に見てもらえる喜びが笑顔の表情に表れていました。学級懇談会もテーマを決めて小グループによる話し合いが多かったようです。いろいろな方の体験談を聞くなかで子育てに関するヒントをもつことができたのではないのでしょうか。



個人面談を行っています。

12月12日（木）から個人面談を実施しています。短い時間ではありますが、子どもたちの学習や生活の様子について、じっくりとお話ができる場としていきたいと思っております。そして、今後の学習や生活についての目標を共有し、学校と家庭が連携して取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。